

# 地質ニュース

昭和52年1月

第269号

1977

解説	リモートセンシングデータの総合処理システム……………	山本利幸 道野敏 松野久 松野久 幸雄也	1
	塩原温泉の木の葉化石園……………	尾上藤 加藤信 吉	12
	地震地質課の発足……………	垣見俊弘	19
	南島つれづれの記(その5) 古代文化を区切った宮古凹地……………	矢崎清貫	20
国際会議	東アジアにおける地質構造と炭化水素および金属鉱物資源 CCOPのIDOE計画について(II)……………	佐野俊	32
	第7回 国際カオリンシンポジウムに参加して……………	藤井紀之	49
海外事情	チグリス上流の古都ディヤルバクル(Diyarbakir) と玄武岩台地 ～アナトリアの旅 その4～……………	河田清雄	52
地学と切手	マダガスカルの化石鉱物切手……………	P Q	48
	脇野沢 WAKINOSAWA……………	上村不二雄	60

## 編集 地質調査所

### 表紙の写真

### 温排水の温度分布パターン

火力発電所から海中に放流されている温排水の温度分布パターンをカラーイメージディスプレイシステムによってカラー表示したものである。原データは航空機用デジタル型マルチスペクトルスキャナーの熱赤外チャンネル(8~12ミクロン)の映像データ(HDDT)である。画面の左端から約4分の1までが陸域であり他は水域である。画面内の温度分布を16段階に分けそれぞれを見易い形で色彩表示したものである。温度と表示色との関係は左下隅に示してあるがスキャナーに内蔵されている参照黒体からの値とデータ収集時における現地の温度測定値とから補正と換算を行なった結果段階毎の温度差は約0.6°Cである(データ収集:昭和50年12月)。

(提供 財団法人 産業研究所)

発行 株式会社 実業公報社